



ROTARY CLUB OF

# NARA - WEST

DISTRICT WEEKLY BULLETIN  
2650 No. 2504 2024. 4. 11

創立 1969年(昭和44年)12月13日  
例会日 毎週木曜日18:00より  
事務所 〒630-8001 奈良市法華寺町254番地  
例会場 奈良ロイヤルホテル内  
TEL 0742-34-1131 FAX 0742-30-2000

2023~2024年度  
国際ロータリーのテーマ

2023~2024年度  
地区のスローガン



世界に希望を生み出そう

## 「個性、基本、求心力」



2023-24年度 内輪会トロフィー

国際ロータリー会長  
ゴードン R. マッキナリー

RI第2650地区ガバナー  
中野 博美

会 長	中西 吉日出	副 会 長	有馬 康明	会長エレクト	佐川 寛一	直前会長	渡邊 巖	幹 事	笹本 麻琴
会 計	福川 益則	会場監督	野阪 幸男	理 事	井上 直治	理 事	谷垣 嘉輝	理 事	川野 隆祐
理 事	松中 隆	会報委員長	岡崎 義幸						

### 今月は 環境 月間です

第25回(2504回)例会プログラム令和6年4月11日(木)

1. 開会宣言 点鐘
2. ソング 「君が代」「奉仕の理想」
3. 来訪者紹介・出席報告
4. 会長の時間・理事会報告
5. ニコニコ報告
6. 委員会報告・幹事報告
7. 卓話: 一般財団法人自衛隊援護協会大阪支部長  
退職自衛官大阪無料職業紹介所長 國友 昭様  
「被災地の命に向き合った144日(東日本大震災の現場から)」
8. 閉会宣言・点鐘

第24回 (2503回) 例会報告 2024. 3. 28

ソング

「我等の生業」

来訪者紹介

下畑 宏様 奈良市危機管理監

出席報告

	会員数	出席計算 免除会員数	出席会員数	欠席者数	出席率
通算2503回	36	3/7	18/29	11	65.6%
通算2501回修正	36	5/7	20/29	9	73.5%

### 会長の時間 (中西会長)

皆さんこんばんは。あとわずか、新年度、4月を迎えます。

桜の開花のニュースも届いております。

私ごとですが、奈良市議会の予算審議では、新クリーンセンター建設の調査関連予算などが減額修正され可決されました。皆さんも関心があると思いますが、改めてご報告させていただきます。

本日は、先日報道でありました、マイナンバーカードについて少し、お話ししたいと思います。マイナンバーとは日本に住民票を有するすべての方が持つ12の番号で、社会保障、税、災害対策などで、複数の機関に存在する個人情報を連携して、個人を特定するために活用されます。それを個人に顔写真付きのカードとして発行して、顔写真付きの身分証明書になり、児童手当や介護保険など行政の手続きで本人確認が必要な際に、顔写真付きの身分証明書として1枚で対応可能です。運転免許証などと比べて、どなたでも取得可能な点もメリットがあります。そして昨年4月から一部健康保健証としても使用されており、政府は本年2024年秋に現行の保険証を廃止し、マイナンバーカードと一体化したマイナ保険証に切り替えへられようとしております。

また、この3月でサービスが終わりますが、新型コロナワクチンの接種証明もスマホのアプリでマイナンバーカードをかざせば、接種証明も活用できました。

また、コンビニなどに設置されたマルチコピー機で、住民票の写しなどの各種証明書を取得できます。窓口が混雑する自治体では、コンビニ交付を利用するとスムーズで、窓口や郵送で取得する場合と比べて、手数料が安く設定されていることが多い点もメリットです。

コンビニ交付を利用された方もあると思いますが、奈良市でも、令和5年1月5日からこの3月末まで、一部、国の地方創生臨時交付金を活用し、住民票、印鑑証明、課税・非課税証明書、戸籍の事項証明書、をコンビニ交付で10円で取得できるようになり、市役所への来庁者がへり、年度末等の繁忙期などの混雑緩和がされて、一定の効果がありました。政府は、2023年6月9日に、「デジタル社会の実現に向けた重点計画」が閣議決定されマイナンバーカードと免許証の一体化を「2024年度末までの少しでも早い時期」に開始すると明記され、2024年度末を目標期間として、

## 会長の時間(続き)

できる限り前倒しする方針を示しております。  
加えて、オンライン契約時の本人確認については運転免許証のほか、顔写真のない本人確認書類などを廃止する方針も明記されています。

これらの本人確認は他人による「なりすまし」や写真の「改ざん」などによる悪用リスクがある一方、マイナンバーカードはICチップに搭載された電子証明書を利用して本人確認ができる公的個人認証サービスであるため、不正利用に対する安全性が高いとされています。

マイナンバーカードが『原則』であるため、他の本人確認書類がただちに利用できなくなる可能性は低いとは思われますが、政府は対面でおこなう手続きの場合でも公的個人認証による本人確認を進めるとしており、これからオンラインでも対面でもマイナンバーカードを使用する場面が増えると思込まれます。

我々ロータリアンは、いくら行政がデジタル化しても、我々の基本理念にしたがって行動し、四つのテスト、ロータリーの目的、五大奉仕など価値観を広め、世界のネットワークを通して国際理解、親善、平和を推進して行きたいと思います。

以上会長の時間といたします。

## ニコニコ報告

### 中西吉日出会長

奈良市危機管理管理監の下畑様、能登半島地震の現状について本日の卓話、どうぞよろしくお願いいたします。

### 三木武彦P会長

孫が(男)今月20日京都で一人住まいするため出て行きました。ニコニコ

### 谷垣嘉輝会員、下村由加里会員、植田良壽会員、小松玲子会員、福川益則会員、丸山佳映会員、川上顕慶会員

奈良市危機管理管理監下畑様、「能登半島地震の現状について」の卓話、よろしくお願いいたします。

### 笹本麻零会員

奈良市危機管理管理監、下畑様。能登の現在の様子を教えてください。よろしくお願いいたします。

## 幹事報告(笹本幹事)

例会変更情報は表の掲示板に掲載しております。



## 卓話

### 「能登半島の現状」

奈良市危機管理監 下畑 宏様

### 能登半島の現状

- 被災の全般状況
- 奈良市による支援活動
- 被災地の今後に向けた動き

令和6年3月28日

奈良市危機管理監 下畑 宏





能登半島の現状と題し、正月の地震に係る、被災の全般状況、奈良市による支援活動、被災地に今後に向けた動きについて申し上げます。

まず、被害の全般状況につきまして、今回の地震は、能登半島近くの海底活断層がマグニチュード7.6の巨大地震を引き起こしたもので家屋倒壊、交通網の寸断等、大規模な被害が発生しました。報道で港湾の隆起している光景がよく映し出されますが、断層が縦に5.3m動いています。

人的被害等の状況はご覧のとおり、亡くなった方は241名、6万戸以上の住家に被害をもたらしました。水道の復旧が特に大きな課題であり、現在も奥能登地域を中心に1万5千戸以上が断水しています。

奈良市は、発災初日に消防局の職員を被災地に派遣し、その後も、給水関係、市役所・町役場への応援派遣、建物被害認定調査、保健活動・獣医師活動、災害ごみの収集運搬など、280名を派遣、現在も穴水町役場に職員を派遣中です。

次いで、七尾市役所に、職員を派遣しました。水のご要望があったところ、荷捌きを始めとする人手が足りないというお話を伺い、派遣することとなりました。その後、それぞれの市や町に対してカウンターパートとなる府県が展開するまでの間、市役所の業務の支援を継続し、1月16日に戻りました。

七尾市の後は、奈良県がカウンターパートとして支援することになった穴水町役場に職員を派遣しました。災害支援金の申請、応急仮設住宅受付、避難所運営支援、保健活動などを行いました。環境部は、全国都市清掃会議の要請により、2月5日から3月1日まで、七尾市で災害ごみの収集運搬に当たりました。地区の仮置場から、指定中間処理施設などに災害ごみを運ぶ業務に従事しました。

支援物資の輸送については、当初、飲み水のニーズが高く、かほく市、七尾市に輸送、また、寒さ対策として、テント型間仕切り、アルミシート、冷気を遮断するスタイロフォームという壁用の断熱材、肌着類を送りました。

義援金については、行基前広場やフードコート、市の各施設で受け付け、1千万円以上を募金いただきました。そのほか、市営住宅、ホテル等の提供を行っています。

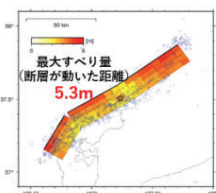
被災地の状況は、道路に大きな亀裂が走る等、交通網の遮断が大きな課題となっていました。支援物資が市役所に直接届き、避難所までの配送が課題となっていました。

今後に向けた動きは、避難所から応急的な住まい、その後の恒久的な住まいの確保に向けた動きが始まり、復興活動が、新たなまちづくりとして検討されています。災害廃棄物の処理は、県内・県外の処理施設に運搬、処理する計画ですが、再来年の3月までの長い活動となる見込みです。断水も徐々に解除されているものの、珠洲市の一部は4月以降の復旧となる見込みです。液状化も大きな課題であり、石川県のほか、富山県、新潟県など、広範に液状化が見られ、その対策に向けた調査が進められています。

奈良市においても、南海トラフ地震、奈良盆地東縁断層帯地震の際に、液状化が予想され、工法などの対策の検討が待たれます。能登半島の日も早い復興をお祈り申し上げます。

被害の全般状況

- 1月1日16時10分、能登半島近くの海底活断層がM7.6の大地震を引き起こし、多くの家屋が倒壊、山間部や海沿いの交通網が寸断され、大規模な被害が発生(震度7:石川県志賀町)
- 発災直後から人命救助、プッシュ型での物資支援、インフラ・ライフライン復旧活動が展開



令和6年能登半島地震における断層面上のすべり分布(資料源:防災科研)

人的・住家・ライフラインの被害状況及び避難者数(3月12日現在)

人的被害	死者 241名、重軽傷者 1,299名				
	全壊	半壊	床上浸水	床下浸水	一部破損
住家被害	7,716	10,609	6	5	32,807
新潟県	102	2,783		14	17,395
富山県	192	587			12,418
その他		11			331
合計	8,010	13,990	6	19	62,951
ライフライン被害	電力(停電) 約240戸 最大44,160戸				
	水道(断水) 約15,950戸 最大137,040戸				
避難者数	9,766人(最大44,000人)				

資料源:内閣府(防災担当)

被災地の状況



1月7日 七尾市内 倒壊した建物や亀裂の入った道路が車両の通行の妨げに

義援金



金額: 11,398,368円(3月10日現在)

七尾市へ500万円、穴水町へ300万円 送金済み

被災地の状況



羽咋市の宿舎から穴水町役場に向かう道路及び周辺の状況(2月27日(左)、3月3日(右))

奈良市の対応 職員の派遣(1月1日~現在)

活動項目	活動先	体制(期間)	人数	活動項目	活動先	体制(期間)	人数
緊急消防援助隊	輪島市	第1次隊~第4次隊(1月1日~1月10日)	94名	建築物応急危険度判定	輪島市	第1隊~第2隊(1月13日~1月19日)	4名
応急給水支援	穴水町 能登町	第1隊~第3隊(1月4日, 1月12日~1月20日)	6名	建物被害認定調査	穴水町	第1隊(1月17日~1月25日) 第2隊(2月21日~2月29日)	4名
応急給水指揮支援	能登町	第1隊~第2隊(2月9日~2月26日)	8名	保健活動	能登町	第1隊~第3隊(2月2日~2月23日)	3名
水道管路修繕工事支援	能登町	第1隊~第2隊(2月11日~2月19日, 3月13日~3月19日)	6名	獣医師活動	七尾市 ほか	(3月6日~3月12日)	1名
荷捌き、避難所運営、各種窓口支援、保健師活動	七尾市 穴水町	先遣隊~第2隊(1月5日~1月16日) 第3隊~第17隊(1月15日~現在)	21名 96名	災害ごみ収集運搬	七尾市	第1隊~第5隊(2月5日~3月1日)	37名
				派遣人数合計	280名		

## 青少年奉仕活動

奈良西RCが協賛しました、奈良市スキー教室が  
3月22日～25日に長野県志賀高原で開催され、  
岡崎会員・松中会員が参加致しました。



第26回（通算2505回）例会予告  
例会日 令和6年4月18日（木）

「台中中区RC歓迎会」